

第23回



# 産学官 連携フォーラム

ハイブリッド形式



## (カーボンニュートラル) 脱炭素社会の 実現に向けて

開催  
日時

令和5年 **11月27日**(月)  
13:00~15:20

会場

日本大学工学部  
50周年記念館(ハットNE)3階大講堂  
※ハイブリッド形式

### 開催にあたって

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラル(温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること)を目指すことを宣言しました。カーボンニュートラルの達成のためには、温室効果ガスの排出量の削減並びに吸収作用の保全及び強化をする必要があります。

本シンポジウムでは、地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて、産学官の立場から様々な視点で講演をしていきます。

なお、本シンポジウムはYouTubeを併用したハイブリッド形式での開催となります。ご来場の際は、以下の申込みフォームにてお申込みください。(YouTubeの視聴のみの場合は申込み不要です)

### YouTubeでの視聴について

申込不要

日本大学工学部WEBサイト上でYouTubeにてライブ配信いたします。

<https://youtu.be/xc8qr4v-XFk>

※インターネット環境(Wi-Fi環境を推奨)が必要です。また、デバイス(PC、スマホ、タブレットなど)やインターネット環境によって視聴できない場合もございます。



### ご来場での参加

事前申込

参加無料

ご来場を希望の場合は、右記の申し込みフォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/KyvWbLcyShs5k9S5Q8>



### PROGRAM

13:00-13:05 開会挨拶

公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構 評議員 伊藤 清郷  
郡山商工会議所 副会頭

13:05-13:35 産テーマ「脱炭素社会に向けて」

株式会社アスター 代表取締役 本郷 武延 氏

13:35-14:05 学テーマ「イオン液体を利用した  
温室効果ガス分離回収技術」

日本大学工学部生命応用化学科 准教授 児玉 大輔

14:05-14:15 休憩

14:15-14:45 官テーマ「福島県のカーボンニュートラル  
に向けた取組について」

福島県生活環境部環境共生課 課長 濱津 ひろみ 氏

14:45-15:15 官テーマ「カーボンニュートラルに向けたFREAに  
おける水素・アンモニア研究」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所(産総研)  
再生可能エネルギー研究センター 副研究センター長 難波 哲哉 氏

15:15-15:20 閉会挨拶

日本大学工学部 工学研究所次長 加藤 隆二

[主催] 日本大学工学部工学研究所, 公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構  
[後援(予定)] 福島県, 郡山商工会議所, 福島民報社, 福島民友新聞社, 日本大学工学部校友会